

東京武蔵野多摩ワイズメンズクラブ

東京YMCA西東京センター内 〒186-0002東京都国立市東1-4-20-102

TEL 042-577-6181 FAX 042-577-5574

【2017～2018主題】

国際会長 ヘンリー・J・グリーンハイム 「Let us all Walk in the Light-Together」
アジア地域会長 Tung Ming Hsiao 「Respect Y's Movement」
東日本区理事 栗本 治郎 「広げよう ワイズの仲間」
あずさ部長 大野 貞次 「継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう」
東京武蔵野多摩会長 板村 哲也 「変化」

【クラブ役員】

会長 板村哲也
副会長 大輪匡史
宮内友弥
会計 山口直樹
書記 麻生由美子

2017年
9月の聖句

私たちの国籍は天にあります。(ピリピ人への手紙 3章20節)

ワイズメンズクラブモットー

強い義務感をもとう 義務は全ての権利を伴う

五つの誓い

1. 自分を愛するように隣人を愛そう
1. 青少年のためにYMCAに尽くそう
1. 世界的視野をもって国際親善を図ろう
1. 義務を果たしてこそ権利が生ずる事を悟ろう
1. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

ワイズメンズクラブの目的

1. 個人的にもまたクラブとしても、その奉仕活動を通じてYMCAの活動を支援する
2. ワイズメンにふさわしい他の団体を支援する
3. 地域社会や国際的な問題に関心をもち、一党一派に偏らない正義を追求する
4. 宗教・社会・経済・国際などの諸問題について会員達を啓発し、積極的に参加させる
5. 健全な交友関係を作り出す

9月例会プログラム

強調月間：ユース
日時：9月13日(水) 19:00～21:00
場所：東京YMCA西東京コミュニティーセンター
司会：麻生 受付：山口、清水
ドライバー：野尻

- * 開会点鐘 (会長)
- * ワイズソング
- * ゲスト・ビジター紹介 (会長)
- * 会食
- * 卓話 国立市公民館 井口啓太郎氏
「国立市の地域活動について」
- * 連絡・報告事項
- * にこにこ
- * ハッピー・バースデイ
宮内さん、山口メネット
- * 閉会点鐘 (会長)

8月例会報告

在籍者	12名
出席者	6名
メーキャップ	3名
出席率	69%
ゲスト	6名
ビジター	8名
メネット・メネット	1名
にこにこ	0円

私のおもい

大輪 匡史



わたしが現在、活動しているTENDONは1968年に東京YMCA中央ランチ少年部のオールランドの高校生グループとして誕生しました。今年6月18日に50周年記念のPARTYが行われ沢山の思い出と共に改めて50周年の歴史の重さを感じる素敵な会でした。私達(テンダン)は、活動こそYMCAと距離を置いてますが目的や行動は少年部で学んだ仲間との絆を通して、優しさ思いやり、そして差別の無い社会を造る為に微力ながら頑張ってきました。現在も活動は続けていますが、その一貫としてワイズと、関わる事により大きな絆を学べると考え麻生さんと大輪が2年前に、入会させて頂きました。東京武蔵野多摩ワイズメンズクラブに籍を置かせて頂き先輩の方々からの優しさに守られて活動してきました。そして、この2年間に沢山の課題、宿題を頂きました。

- ・ 1つは 宗教活動に関わる壁の問題
- ・ 2つは 格差社会を認めている問題
- ・ 3つは、私の不勉強もありますが良く理解出来ない組織作りがあります。

問題点の1, 2は高校時代のYMCAに感じた、疑問が今だに変わってないなあと考えてます。3つ目の問題点は、トップダウン(断捨離)の組織の再構築をして、一般化、簡素化して、減少しているメンバーで、運営しやすい活動にしては?と思います。

ワイズ(私も)の方はもう時間が残されていません。今、やらなければならない事は、未来の子供たちに幸せな社会を創ることに会員の絆、個々が努力することではないですか?

2017年8月第1例会（25回原村例会）記録

恒例の夏の原村の例会が7月29日（土）～30日（日）に行われた。

松本クラブとの原村合同例会も12回目になった。

原村に設立されたこひつじ幼稚園の中村勝子園長と旧武蔵野ワイズメンズクラブのメンバーが、夏の避暑をかねて例会を持ったのが、原村例会の始まりで、今年で25回目を迎えた。

参加メンバーは、武蔵野多摩クラブから8名（小坂良子、妹の河上律子氏を含む）

松本クラブから正木岳馬会長夫妻を含め8名

幼稚園の中村勝子園長以下3名の職員、塩原牧師。

今年度は部長公式訪問があり、大野貞次部長、神谷幸男書記夫妻、会計の鳥越成代氏、東京西クラブ会長本川悦子氏と、東京西クラブから5名の出席があった。他クラブからは、甲府クラブ・鈴木健司氏 甲府21クラブ・茅野峻氏とたんぽぽクラブ服部節子氏と総勢30名の出席があり、にぎやかな例会となった。

例会の最大の楽しみは、先生方の手料理の昼食をいただくこと、厚かましい限りの楽しみである。



こひつじ幼稚園の中村勝子園長と小林幸恵先生をチーフとする先生方の献身的な「おもてなし」料理に尽きる原村例会である。

取り立てのトウモロコシ、野菜の数々、差し入れのスイカ等々。新鮮な野菜と美味しい空気、空、光、八ヶ岳の山々。自然に感謝！の原村例会である。

昼食後は雨のため散策は中止。小坂邸で休憩をとるグループ、宿泊グループはチェックインの手続き等フ

介の「花ふうろ」で会食。部長公式訪問メンバーを含め17名の参加。手違いで予定通りの料理ではなかったが、予算より安くなったことで了承を頂く。

翌日は雨のため予定のパットパットゴルフを中止。農園でトウモロコシとトマトのおみやげを頂き帰路へ。

お楽しみの昼食は正木会長お勧めの「もどき料理」のフランス料理をいただく。

中村勝子園長、小林先生をチーフとした諸先生の毎年の恒例行事の準備とおもてなしに心から感謝いたしております。有難うございました。



以上
(記録：伊佐節子)

後日談

渡辺 大輔

8月2日、東京（高田馬場）にて行われた講習会のため、上京された中村園長、小林先生と都内にて夕食会を行いました。東京武蔵野多摩クラブからは、伊佐、野尻、宮内、渡辺が参加し、数日前に帰ってきたばかりの原村例会の思い出話で盛り上がりしました。



東京YMCA会員芸術祭受付

山口 直樹

今年も6月26日から7月1日まで、東京YMCA会員芸術祭が東陽町センター1階で開催され、受付ボランティアとして板村ワイズと山口の二人で奉仕をした。6月30日の午後、3時間の担当であったが、受付自体は混み合うこともなく、また難しい手続きもなく無事に終わることができた。

いつも思うことであるが、私に全く才能がないのでなおさらであるが、出展されている会員の方たち（ワイズの方が中心）の作品の素晴らしさには驚かされる。素晴らしい。

また、同時期に東陽町センターのロビーでは、室内プール100年のパネル展示もされていた。そちらも興味を持って見させていただき、YMCAの幅の広さを改めて感じたところであった。そのことを現在と未来へどのようにつないでいくのか、改めて考えた時間でもあった。



東京YMCA夏祭りに参加して

渡辺 大輔

8月26日、東京YMCA東陽町センターにて夏祭りが行われ、西東京センターのお手伝いということで、昨年に引き続き焼きとうもろこしの販売を行いました。

十勝から採りたてのとうもろこしを多摩みなみクラブの田中さんに手配いただきました。前日飛行機の遅れにより到着が遅れるというトラブルもありましたが、無事新鮮なとうもろこしも届き、田中さん、山口さんのご尽力に感謝です。

東京武蔵野多摩クラブからは、麻生、伊佐、板村、大輪、鈴木、野尻、山口、渡辺。八王子クラブからは長谷川さん、小口さん、久保田さん、酢屋さん、西東京センターの中里さん、また今年も日本在住でカメルーンユースのピエール・ステファン君が群馬から駆け付けてくれました。

用意したとうもろこし150本は、終了定刻前に無事完売しました。昨年度は、メンバーの参加もあり、メンバー、ワイズ、スタッフとセンターの一体感を感じることができましたが、今年はワイズとスタッフのみということで少し残念なところもありましたが、オープニングセレモニー、途中ジャズコンサート、お楽しみ抽選会（山口さん司会）、打ち上げなどもあり、とても充実した1日となりました。



（※写真は、板村さん撮影）

2017-2018年度 第21回あずさ部部会のご案内

日時：2017年10月21日（土）11：30～15：30（登録開始 11：00）

会場：日本出版クラブ会館（東京都新宿区袋町6番地） ☎03-3267-6111

参加費：6,000円

プログラム：Ⅰ 式典 11：30～13：00 講演「誰でもなれる百歳長寿を目指す -平成の養生訓-」
医学博士、日本抗加齢医学会専門医 竹内 隆氏（東京西クラブメンバー）
Ⅱ 懇親会 13：30～15：30 琉球舞踊 宮城洋子琉球舞踊研究所のみなさん
国内外の多くの都市で上演され、多くの賞を授与されている舞踊団です。

第1回健康増進カフェin 国立

江夏 一彰

7月8日(土) 14時から東京YMCA西東京センターにて、NPO法人・多摩の医療健康増進フォーラムとの共催で、健康増進カフェを開催しました。内容は、「がん基本のき」として、がんの基本的な話を中心に参加者とも意見交換をしながら行われました。

初めての試みでしたので、参加者はワイズメンバー(伊佐、野尻、山口)、府中で行われている健康増進カフェのメンバーと多摩総合医療センターの研修医など8名ほどでしたが、皆さんの疑問や患者として経験された方のお話も何うことが出来、有意義な時間を共有できました。

また、定期的開催できるようにプログラムも含めて考えていきたいと思っています。

<西東京YMCA便り>

出沼 一弥

▼8月のプログラム報告

8/2~4	ワイルドフラワーキャンプ	山中湖センター	メンバー10名	リーダー6名	引率 出沼
8/3~5	わんぱくキッズ(日帰りプログラム)	伊奈キャンプ村等	メンバー28名	リーダー9名	引率 廣瀬
8/10~13	あおぞら・つばさキャンプ	山中湖センター	メンバー25名	リーダー31名	引率 中里
	シャベルズかめの子キャンプ	山中湖センター	メンバー35名	リーダー44名	引率 廣瀬
8/17~21	尾瀬ネイチャーキャンプ	尾瀬パークホテル	メンバー38名	リーダー9名	引率 廣瀬
8/17~21	野尻ユースキャンプ	東洋英和女学院野尻キャンプサイト	メンバー28名	リーダー9名	引率 出沼
8/23~26	道志グリーンキャンプ	道志の森キャンプ場	メンバー37名	リーダー9名	引率 出沼
8/22~24	工作チャレンジ	西東京センター	メンバー3名	リーダー2名	引率 中元

▼9月の主な予定

9/3	幼児野外活動「にこにこ」9月例会	
	小学生野外活動「ロビンソン」9月例会	
	知的障がい児・者 余暇活動「あおぞら・つばさの会」9月例会	
9/8~10	ユースボランティアリーダーズフォーラム(YVLF) 山中湖センター	引率 中里・出沼
9/17	知的障がい児・者 余暇活動「シャベルズ・いずみの会」9月例会	
	発達障がい児 野外活動「Smile」9月例会	
9/18	秋の山名湖キャンプ(三菱商事協賛) 事前説明会	
9/23	チャリティーラン	

▼夏のプログラム

無事に夏のプログラムが終了しました。この夏出会ったメンバーの数は、243名になります。多くの人に出会えることはとても喜びです。そして同時にとても身が引き締まることでもあります。振り返って考えると、メンバーが「どのようなことを感じ」、「どのように思ったのか」。ボランティアリーダーと事前ミーティングで「ねらい(テーマ)」を話し合いましたが、「メンバーはそのことを感じてもらえるような機会になったのだろうか」。笑顔で手を振って帰ったあの子は「今元気に過ごしているだろうか?」、キャンプでの体験が「今を過ごす支え(力)になって」いるだろうか。気付けば夏の暑さから秋の涼しさに変わってきています。また次の季節のプログラムが始まります。これから出会うメンバーにとって何ができるのかをきちんと考え、一人でも多くの笑顔に変えられるプログラムにしていきたいと思っています。

9月からの予定

9月	10月
・8~10日 第30回YVLF(山中湖センター)	・1日(日) 西東京フェスティバル(高尾わくわくビレッジ)
・13日(水) 第一例会	・21日(土) あずさ部会(日本出版クラブ会館)
・23日(木) チャリティーラン(木場公園)	・27日(水) 第二例会
・27日(水) 第二例会	
・30~1日 富士山例会(富士五湖クラブ)	・11月23日 西東京センターバザー
	・12月 3日 ファミリークリスマス